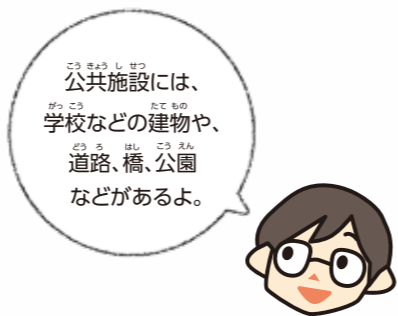


公共施設マネジメントの取り組み

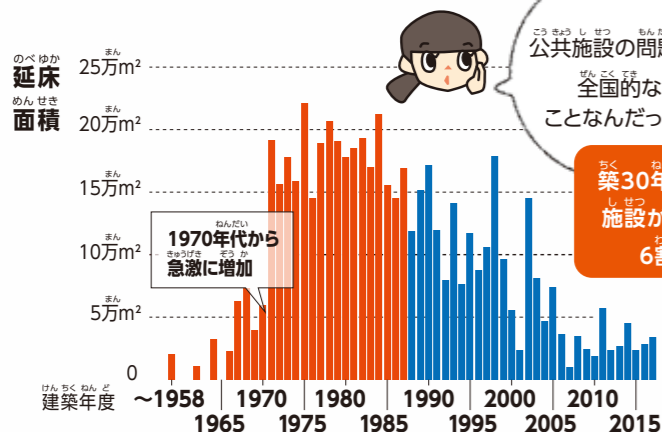
将来世代に過度な負担を残さない、持続可能なおサイフにするための取り組みを紹介します。



公共施設マネジメントは、なぜ必要なの？

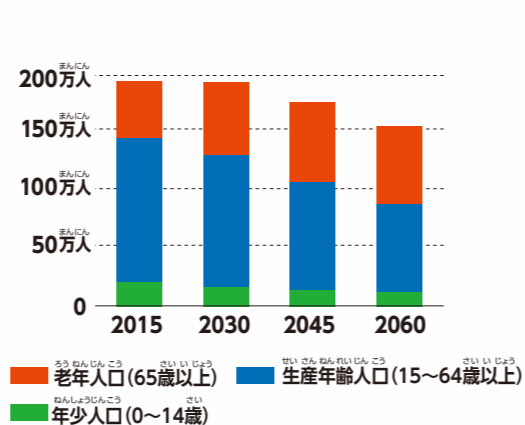
これまで建設された公共施設が古くなっている

公共施設の築年別整備状況



札幌市も人口減少と少子高齢化が進む

札幌の将来の人口を見てみよう



公共施設は、一度整備すると長い間、使い続けることになるよ。これから人が減っていったときに、少ない人数で今の規模の施設を維持していくのは、とっても大変なことなんだよ。

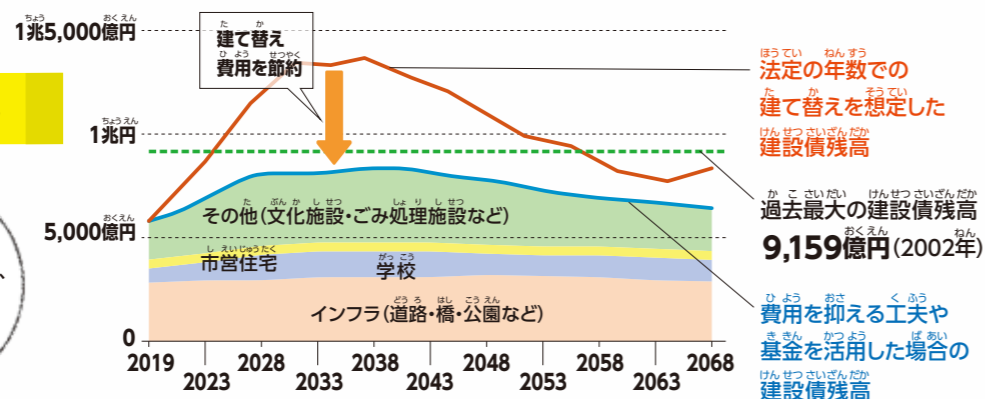


計画的に、より使いやすく、公共施設を考える。

公共施設マネジメントでは、以下のことに取り組みます。

- ① 施設が壊れて使えなくなる前に、しっかりと手入れをして長く使います。【長寿命化】
- ② 施設の建て替え時期を分散させて、支出時期のかたよりを減らします。【平準化】
- ③ 必要な機能を維持しながら、施設を一つにまとめたり、便利な場所に集めたりします。【総量規模の適正化と機能維持】

建設債残高の見通し



歩いて暮らせるまちづくりへ



身近な地域に必要な機能は、歩いて行ける小学校などにまとめていくよ。
広い範囲で市民の生活を支える機能は、主要な駅周辺などの行きやすい場所に集めるよ。

身近な地域

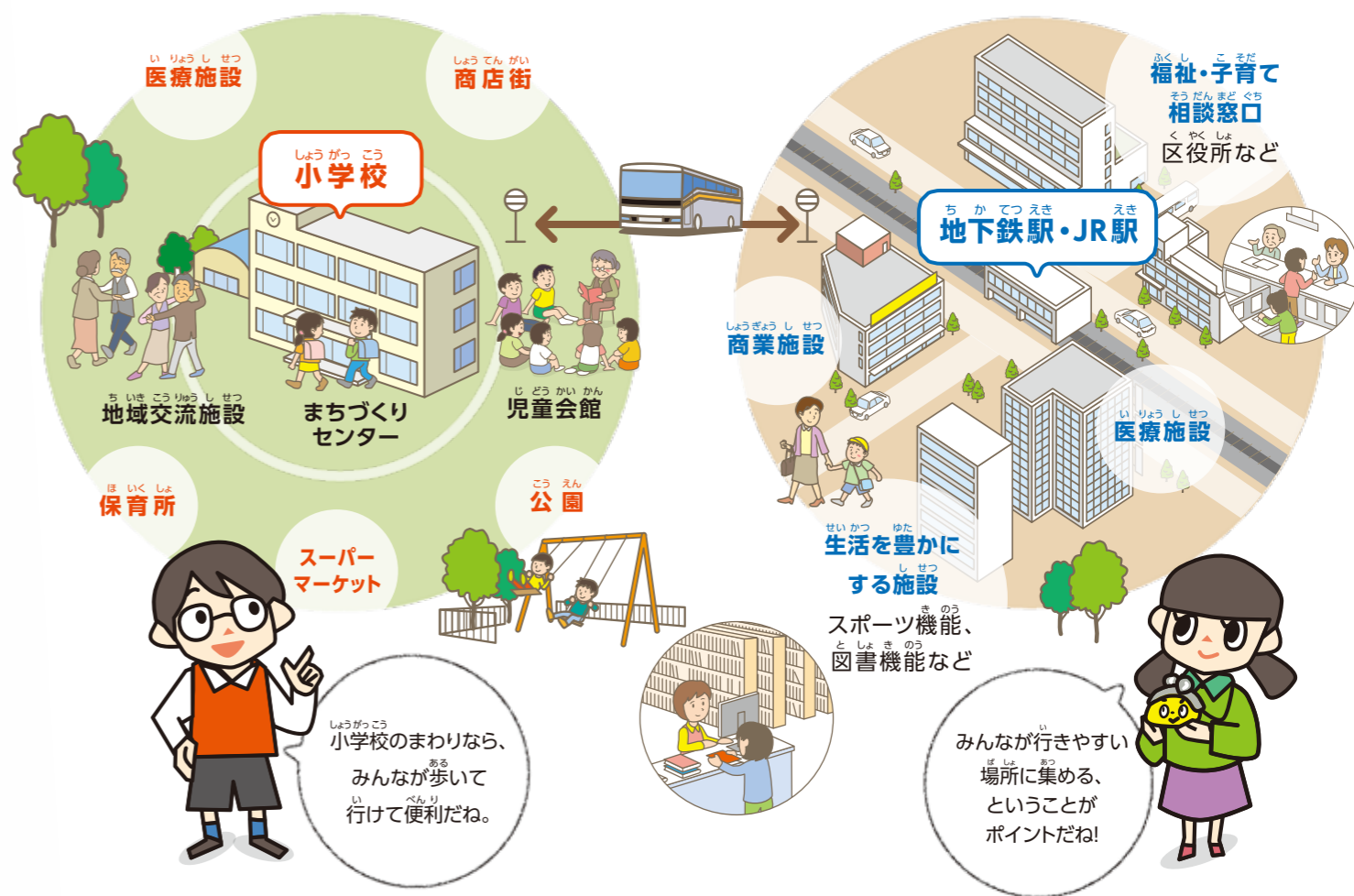
徒歩圏内の小学校区

小学校などの多機能化

主要な駅周辺

公共交通などで行きやすい場所

生活を支える高度な機能の集約化



公共施設の老朽化は、全国的にも問題になっていて、いろいろな取り組みが行われているんだ。札幌市もそれぞれの地域のことを考えながら、持続可能なまちづくりを進めていくよ。

クイズにチャレンジ!
答えは次のページにあるよ。

Q5.札幌市が自由に使える預貯金はいくらあると思う?
①13億円 ②138億円 ③1,380億円

